



## 競輪補助事業完了のお知らせ

この度、2019年度の競輪補助を受けて、以下の事業を完了いたしました。本事業の実施により、最新のCT撮影装置を搭載したCT検診車「みやぎ15号」を整備することができました。このことにより、今までのCT撮影と比較して受診者の皆様に対する被ばく線量が低減され、より身体的な負担の少ない検診を提供することができます。

今回整備したCT検診車「みやぎ15号」を有効活用し、近年の部位別がん死亡者数の男女合計で第1位となっている「肺がん」をはじめとする胸部疾患の予防と早期発見と検診の質、精度の向上に取り組んでいく他、AMEDが行っているCT検診の有効性に関する研究に引き続き積極的に取り組んでいきます。

CT撮影装置を搭載し県内各地域に巡回できるメリットを最大限に生かすことで、宮城県民の保健福祉の向上に寄与して参ります。

### 記

事業名 2019年度検診車の整備補助事業  
事業の内容 胸部X線デジタル検診車（高圧）の整備  
（低線量CT検診車）  
実施場所 宮城県仙台市青葉区中山吉成二丁目3-1  
完了年月日 令和2年3月26日

### 【CT検診車 みやぎ15号】



(左側面)



(前面)



(後面)



(右側面)



(撮影装置)



(配電盤)

公益財団法人 宮城県結核予防会  
理事長 渡辺 彰